

Koka TIMES

— 心を磨き、技を極め、夢に挑む。 —



Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿 2009

人工衛星を共同開発中

2010 年 5 月、金星に向けてH2Aロケットで打ち上げ。

- 第三者評価にて適格と認定(短期大学)
- 校舎整備 3 期工事はじまる
- キャンパストピックス
- 研究室紹介
- 各センターからのお知らせ
- 2009 年度行事予定表(10 月~3 月)

編集/発行
愛知工科大学
愛知工科大学自動車短期大学
入試広報センター
〒443-0047
愛知県蒲郡市西迫町馬乗 50-2
TEL. 0533-68-1135
URL. <http://www.aut.ac.jp/>

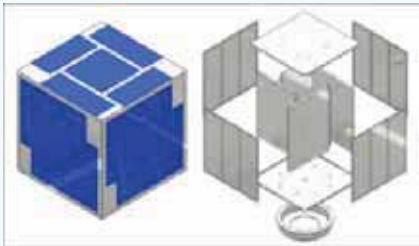
金星目指す人工衛星を共同開発中

— 来年 5 月、種子島宇宙センターから H2A ロケットで打ち上げ。 —

大学宇宙工学コンソーシアムですすめる深宇宙探査機「UNITEC-1」の開発に、本学の工学部ロボットシステム工学科奥山研究室（奥山圭一准教授）が参加し、衛星の外殻を囲む構造パネルと、姿勢を制御する棒状の部品「ガイドポール」の開発を担当しています。「UNITEC-1」は、宇宙航空研究機構（JAXA）が来年 5 月に種子島宇宙センターから打ち上げる金星探査機 PLANET-C に相乗りして打ち上げられます。

世界初 大学による深宇宙探査機

「UNITEC-1」は、本学を含む国内 20 大学、高等専門学校が所属する「大学宇宙工学コンソーシアム」が開発する深宇宙探査機。一辺 35cm の立方体で重さ約 20kg、内部に通信装置、制御装置などのコンピュータ回路を搭載しています。



H2A ロケットにより、金星探査機 PLANET-C（JAXA の開発）と相乗りで金星に向かう軌道に投入され、金星に接近した後、太陽の周りを周回する惑星となり次のような技術的実験を行います。

- ① 放射線の強い深宇宙の環境の下で、内部のコンピュータがどれだけ耐えられるか。
- ② 深宇宙から来る非常に弱い低ビットレートの信号を地球上で受信できるか。
- ③ 上記の信号を頼りに衛星の運用に反映する技術の試験。

大学が安価で開発した小型衛星が成功すれば、今後さらに宇宙開発が加速する可能性があるとして期待されています。

各大学で分担して開発を進める中、本学の奥山研究室が担当するのは衛星の外装部分の構造パネルと、ロケットから射出時に方向を制御する棒状の部品「ガイドポール」。ロケット打ち上げ時の振動や、宇宙空間と太陽近くの温度差からコンピュータを守るため、素材には特殊なジュラルミンと炭素繊維強化プラスチック（CFRP）を採用しました。

地元企業と産学連携

奥山研究室で設計を行い、製造は、航空機部品など特殊なジュラルミン加工技術のノウハウを持つ地元の蒲郡製作所に依頼しました。大学と地元企業が連携しての人工衛星開発は「宇宙空間での産学連携」と、中日新聞や日本経済新聞など多くの新聞に取り上げられたほか、NHK「ほっとイブニング」や ZIP-FM に奥山准教授が出演するなど注目されています。

地上実験用機の製作など 打ち上げに向けて着々と前進

7 月 24 日（金）、特殊なジュラルミンと炭素繊維強化プラスチックでできた「実験モデル」が完成し、本学で記者会見を行いました。サイズや素材は「フライトモデル」と同じで、衛星に搭載

されるコンピュータや通信機器などをロケット打ち上げ時の振動や衝撃、500 度近い宇宙での温度差などから守る構造になっています。「実験モデル」を使つての振動試験や、「フライトモデル」を製作しての実験を重ねた後、機器の組み立てや運用試験を経て、来年 3 月に種子島へ運搬。5 月に打ち上げ後、金星へは 12 月ごろに到達する予定です。



○中日新聞
平成 21 年 7 月 25 日（土）朝刊
※この掲載は中日新聞社の許可を得ています。

1・2号館リニューアルオープン 3号館実習場改築工事始まる

開学25周年を迎える平成24年完成を目指し、校舎・施設の大規模な整備改修が行われています。平成19年から始まった工事は、1期工事(7号館・ホール棟新築)、2期工事(1・2号館リニューアル)が完了し、3期工事(3号館実習工場改築)に移りました。



愛知工科大学自動車短期大学

第三者評価にて 適格と認定されました

財団法人 短期大学基準協会による平成20年度 第三者評価の結果、愛知工科大学自動車短期大学は、「適格」と認定されました。

学校教育法の改正により、平成16年度から、大学・短期大学は教育研究、組

織運営および施設設備の総合的な状況について、文部科学大臣の認証を受けた者(認証評価機関)による評価(認証評価)を定期的(7年以内ごと)に受けることになりました。

本短期大学では平成20年度において、認証評価機関である財団法人 短期大学基準協会による第三者評価の結果、同協会の定める短期大学評価基準を満たしていることから、平成21年3月24日付で、「適格」と認定されました。



認定証

CAMPUS TOPICS

「蒲信・ビジネス元気フェア」 に参加

3月12日(木)に蒲郡信用金庫主催の「蒲郡・ビジネス元気フェア」が蒲郡市民会館で開催され、本学も参加しました。

この催しは、地域の活性化を目指し、地域産業ならびに大学での最先端技術、最新情報システムを紹介し、地域企業のビジネス交流や新規事業展開への支援ならびにビジネスマッチングを目的に開催されました。

本学は、機械システム分野向けにソーラーカーの技術紹介や競技会のビデオ上映、ロボット分野における宇宙・環境ロボットや小型歩行ロボットのデモンストレーション、情報メディア分野における高度交通システム(ITS)に関する画像認識技術や視線情報センシング技術の紹介を行いました。

一般企業の方から地元市民の方まで多くの来場者の関心を集めました。

平成20年度 2級自動車整備士国家試験結果

全国トップレベルの高い合格率

2級自動車整備士国家試験に短期大学/自動車工業学科・平成20年度卒業生(平成21年3月14日卒業)が受験した結果、98%を超える高い合格率となりました。

「2級自動車整備士」は自動車整備業界における必須の資格で、自動車工業学科の学生はこの資格取得を目標に2年間学んでいます。この結果は、後輩たちの励みになることでしょう。

2級ガソリン自動車整備士

98.4%

2級ジーゼル自動車整備士

99.2%

第2回高度交通システム(ITS) 研究所シンポジウム開催

3月13日(金)、第2回高度交通システム(ITS)研究所シンポジウムがAUTホールで開催されました。

今回のテーマは、「事故防止のためのドライバーの振る舞いの監視技術」です。

ITS研究所の小塚教授が座長を務め、名城大学の山本教授による招待講演「車室内におけるドライバーおよび乗員の

検知・監視技術」が1時間にわたって行われました。

また、山本教授の講演後、名城大学大学院生2名と愛知工科大学大学院生1名の講演が行われました。愛知工科大学・小塚研究室から、名城大学大学院・山本研究室に進学し、今回講演を行った吉川真人さんは、母校におけるシンポジウムで2年間に成長した姿を見せてくれました。

春のオープンキャンパス

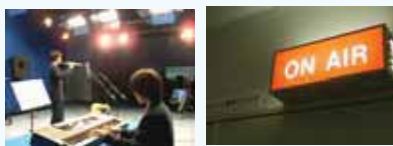
3月25日(水)、春のオープンキャンパスが大学・短期大学合同で開催されました。

学科、会場ごとに分かれて体験授業を受けた参加者からは、「楽しかった」「ためになった」「難しかったけど面白かった」などの感想をいただきました。



愛知工業大学名電高等学校の生徒がスタジオ収録

3月24日(火)、愛知工業大学名電高等学校吹奏楽部の生徒が本学コンテンツ制作スタジオで収録を行いました。収録した生徒からは「設備がすごい」「良い経験になった」などの感想をいただきました。



平成 21 年度 入学式

4月2日(木)、平成21年度愛知工科大学大学院・愛知工科大学・愛知工科大学自動車短期大学の入学式が満開の桜の中で開催されました。



井上教授が精密工学会より功労賞を受賞

3月12日(木)、中央大学後楽園キャンパスにおいて、精密工学会創立75周年記念式典が挙行政され、ロボットシステム工学科 井上久弘教授が功労賞を受賞しました。

中国「紫琅職業技術学院」来学

4月30日(木)、学校法人電波学園との姉妹校提携に向けての一環として、学園グループの本学を見学されました。

ごりやく市に学生が参加 市民に好評

5月24日(日)、蒲郡市の市民イベント「ごりやく市」に「ジャグリング同好会」と「FRC同好会」が参加しました。

FRC同好会は、家電製品や自転車など、壊れてしまったものを修理し、再利用することで地域環境保護に貢献することを活動目的としており、「ごりやく市」では家庭で動かなくなった家電製品、おもちゃなどの診断を行いました。

また、ジャグリング同好会のお手玉や風船アートなど、新1年生を加えてのパフォーマンスは道行く市民が足を止めて見入っていました。



第1回FD講演会を開催

5月29日(金)、今年度第1回FD講演会が本学のAUTホールで開催され、米国のペンシルベニア工科大学(Pennsylvania College of Technology)のジョセフ・レブラン教授による「社会から求められるエンジニアを育てるペンシルベニアカレッジにおけるチャレンジ」と題した講演をいただきました。ペンシルベニアカレッジの大学施設や学生生活並びに大学教育全体における取組みが紹介され、社会に通用するエンジニアの育成に力を入れている本学の建学精神と共通する面が多く見られ、今後の両大学間のコラボレーションに期待が寄せられました。



自動車工業学科のユニフォームが新しくなりました

平成21年度入学生より、自動車工業学科のユニフォームが新しくなりました。これまで、上着とズボンのセパレートであったものが、つなぎ服となり、デザインも一新しました。



自動車技術会春季大会のフォーラムで小塚一宏教授が講演

情報メディア学科の小塚一宏教授が5月20日(水)、横浜市のパシフィコ横浜で開催された自動車技術会春季大会の「ヒューマートロニクスフォーラム1～人とつながるシステムの将来像～」において依頼講演を行いました。

「自動車および自転車を運転中の運転者の視線特性と計測と評価」と題して、高度交通システム(ITS)研究所および研究室での研究成果を中心に講演を行いました。講演の最後には、昨年NHK総合テレビ「おはよう日本」で取材を受けた「自転車運転中の携帯電話使用の危険性を実験検証した結果」の映像を見ながら、運転中の携帯電話の危険性について来場者に注意喚起をしました。

聴講者は160名を超え、日産自動車の技術者の方から質問があったほか、聴講者から貴重な話が聞けたと多くの声をいただきました。

第4回AUT文化講演会「吹奏楽と教育 その指導と実践」

6月7日(日)、講師に全日本高等学校選抜吹奏楽大会グランプリ受賞など、数々の全国大会に出場し、華々しい活躍をされておられる愛知工業大学名電高等学校吹奏楽部の伊藤宏樹先生を招き、講演を行いました。また講演後には、蒲郡中学校、形原中学校、蒲郡中部中学校の生徒に実技指導が行われました。

豊川高等学校の 3 年生が 総合学習で訪れました

6 月 25 日 (木) 豊川高等学校の 3 年生 3 名が、総合学習の時間に「直前見学会」として、本学を見学しました。

生徒たちは、ものづくり工作センター、ITS 研究所、コンテンツ制作スタジオ、自動車実習工場など、興味のある学科に関する設備を見学。ITS 研究所では、ドライビングシミュレーターも体験しました。平日の見学であったため、普段のキャンパスの様子を見ることができ、進路選択の参考になったようです。



市長対話「ざっくばらん」 に学生会が参加

7 月 2 日 (木)、蒲郡市長との対話「ざっくばらん」が蒲郡市役所で行われ、学生会のメンバーが参加しました。

「ざっくばらん」は若い人の意見を聞き、市制に活かしたいと市長が主催するもの。学生会では、学生がより地域にとけこみ、地域の人たちとも親しくなりたいと、ボランティア活動や 10 月に行っている大学祭への協力をお願いしました。

参加したメンバーは「今後もボランティア活動に積極的に取り組み、地域の人たちと触れ合いたい」と意欲を語っていました。



夏のオープンキャンパス開催

6 月 20 日 (土)、7 月 18 日 (土)、8 月 8 日 (土)、8 月 9 日 (日)、8 月 22 日 (土)、9 月 26 日 (土) の 6 回、夏のオープンキャンパスを開催し、約 600 名の参加がありました。

各学科で工夫をこらした模擬講義や体験実習は、時間を忘れて真剣に取り組む高校生の姿が見られ、「とても楽しかった」「実際に体験できてよかった」「雰囲気がよかった」といった感想を多くいただきました。

また、研究室・施設見学には、新しく設置された ITS 研究所のドライビングシミュレーターも加わり、見学を訪れた高校生たちが、高速道路や市街地の運転を楽しく体験していました。



バイオ燃料を精製し バスを運行しています

自動車工業学科 加藤寛 助教が地球温暖化対策の一環として取り組む「バイオ・ディーゼル」の研究において、学食から出る天ぷら油の廃油をバイオ・ディーゼル燃料に精製する研究が行われています。このバイオ・ディーゼル燃料によるスクールバスの運行実験が 6 月よりスタートしました。

オープンキャンパスでは、バスに乗った高校生が「バスから天ぷら屋さんの臭いがする」と不思議な顔をする姿も見られました。



JR 蒲郡駅南側周辺の 清掃活動を行いました

7 月 3 日 (金)、学生会の呼びかけでボランティアによる清掃活動を行いました。今回は 22 名の学生が参加し、蒲郡市のまちなみクリーンアップ作戦 (市民参加の環境美化清掃活動) として、日頃

ひらめき☆ときめきサイエンス 中学生がロボット製作に挑戦

ひらめき☆ときめきサイエンスは日本学術振興会が主催する小・中・高校生のためのプログラムです。研究者がプロデュースする体験・実験・講演などを通して、学術と日常生活との関わりや、科学 (学術) がもつ意味を理解し、科学の楽しさ、難しさ、不思議に触れてもらうため、全国の大学で行われています。

本学では、「自分でロボットをつくらう」をテーマに 7 月 25 日 (土)、8 月 29 日 (土) の 2 回開催しました。夏休み期間のため、県外からの参加者も含め、約 50 名の中学生が参加しました。

参加した中学生は、レゴ社のキットを使ったロボットの組み立てと、モーターを制御するプログラミングに挑戦。明るさや障害物までの距離を測るセンサーなどを自由な発想で取りつけ、オリジナルロボットの製作を楽しみました。

利用している蒲郡駅南側の本学スクールバス乗場を拠点にペットボトル、空き缶、タバコの吸い殻を収集しました。



自動車工業学科に 新しい実習車両が加わりました

愛知工科大学自動車短期大学 自動車工業学科に新しい実習車両「LOTUS ELISE S」が加わりました。



■LOTUS ELISE S スペック

全長 3800mm/全幅 1720mm/全高 1130mm/
ホイールベース 2300mm/車両重量 890Kg/エ
ンジン形式 1ZZ/エンジンの種類 直列 4
気筒 DOHC VVT-i/排気量 1794cc/最高回
転数 7000rpm(6800rpm)/使用燃料 無鉛ハ
イオク/燃料タンク容量 40 リットル/最
高出力 100Kw(136ps)/6200rpm/最大トル
ク 172Nm(17.6Kg/m)/4200rpm/トランスミ
ッション 5 速 MT/タイヤ ヨコハマ アドバ
ンネオバ AD07 LTS/タイヤサイズ 前:
175/55 R16 後: 225/45 R17/ホイールサ
イズ 前: 5.5J×16 後: 7.5J×17

今年も盛況 スズキ技術講習会

7 月 13 日 (月)、自動車整備における知識と技術の向上を目的に、メーカーならびに販売会社の協力を得てスズキ技術講習会を開催しました。

自動車工業学科と工学部 1 級自動車整備士養成課程の学生が参加し、学内の実習場にはスイフトスポーツやワゴン R など、スズキの車が 5 台運び込まれ、メカニックによる技術説明の後、テスターを用いた故障診断実習を行いました。

また、実習指導には、スズキで活躍する OB も訪れて後輩指導にあたり、学生は汗をいっぱいかきながら先輩メカニックの話を食い入るように聞き入っていました。



自動車工業学科 1 年生を対象に 自動車メーカー講演会を開催

7 月 14 日 (火) から 3 日間、自動車工業学科 1 年生を対象に自動車メーカー 10 社による講演会が行われ、各社の地球温暖化対策・次世代エネルギーへの積極的な取り組みやサービススタッフ(整備士)としての心構え、入社後の教育・研修制度について学びました。

国内景気の低迷とともに新車需要も停滞を続けていますが、一方で新車販売後の保有客をしっかりと守るのがサービススタッフの役割です。高い整備技術と親身な対応でお客様の満足を高めることが、次の買い替えにつながります。これからはハイブリッド車や電気自動車の普及とともに電子技術を中心とした高度な整備技術が要求され、ますますサービススタッフの活躍の場が広がることでしょう。

第 5 回 AUT 文化講演会 「私の研究におけるものづくり」

第 5 回 AUT 文化講演会が 7 月 24 日 (金) AUT ホールで開催され、ものづくり大学学長 神本武征氏を講師に招き、「私の研究におけるものづくり」と題して講演いただきました。40 年以上にわたってディーゼル燃焼の研究に携われ、種々の国内初の新しい実験装置を設計・製作。世界に誇れる研究成果を発表された経験を基に、ものづくりの大切さについてお話されました。

ロボワールド 2009 浜松科学館でロボット体験教室

8 月 17 日 (月) ~ 21 日 (金)、浜松科学館で開催された中日新聞主催による「ロボワールド 2009」が浜松科学館で開催され、ロボットに興味がある親子づれでにぎわいました。

本学は、ロボットシステム工学科から宇宙探査ローバや小型ロボット、ロボットアームなどの展示を行うとともに、小・中学生を対象に、マインドストームによるロボット組み立て体験教室を開催。多くの方に興味を持っていただきました。

名古屋テレビ主催 ガンダム展に出展

7 月 24 日 (金) ~ 26 日 (日)、名古屋テレビ主催による「生誕 30 周年祭 in NAGOYA ガンダム THE FIRST」がポートメッセなごやにて開催され、本学も出展参加しました。

会場には、ガンダムに関するテレビ俳優による豪華なステージショーを始め、ガンダム生誕から今日までの歴史を様々な観点から紹介するとともに、ロボット・宇宙・未来をテーマにした大学や企業からの出展が行われ、連日多くの来場者が訪れました。

本学からはロボットシステム工学科の宇宙探査ローバやロボットアームなどの特殊なロボット、小型衛星、小型ロケットの展示を行い、多くの方に興味を持っていただきました。



ソーラーカーレース Dream Cup 鈴鹿 2009

8 月 1 日 (土)、鈴鹿サーキットで行われた Dream Cup 鈴鹿 2009 の 4 時間耐久レース (ENJOY II) に本学ソーラーカー部が参加しました。

大会当日は、朝から小雨が降り、時折強い雨が降る悪天候。ソーラーカーレースとしては最悪のコンディションでしたが、今年から 8 時間耐久レースと 4 時間耐久レースが同時に行われたため、63 台の車両が同時に走る迫力ある大会となりました。

本学ソーラーカー部は、慎重な走りでもコツコツと周回を重ね、目標としていた 20 周を上回る 24 周でゴール。ENJOY II クラスで 9 位と健闘しました。



研究室訪問

ー 機械システム工学科 山本研究室 ー

車など各種機械に使用される材料の動的強さと変形特性に関連した研究をしています。

自動車・電車・自転車、洗濯機や冷蔵庫など機械構造部材に使われる材料の性格は、ゆっくり荷重がかかる場合と、動的・衝撃的に荷重がかかる場合とでは、同じ材料でも負荷スピードによって材料の性質(抵抗力や変形の程度)が変化することが多いです。ゆっくり荷重がかかるときには粘土のように大きく変形する延性の機械材料でも、高速・衝撃的な荷重がかかると、チョークや煎餅のように変形しにくい脆性の性質に変わる傾向があります。

研究室の最新装置「検力ブロック式高速材料試験機」や「加速式衝撃圧縮試験装置」を使用して、機械材料の動的強さと変形特性を正確に系統的に調べ、得られた結果を整理して負荷速度と材料の強さおよび変形の関係を明らかにして、ものづくりにおける強さ設計や衝撃吸収設計などの数値シミュレーションが高精度でできるようにするための研究も行っています。たとえば、車が万一衝突し衝撃的な荷重が加わる場合でも、高速負荷時において変形しやすい材料を使ってクッションの役目をさせ、乗員に与えるダメージを最小限にする衝撃吸収設計に役立てることもできます。また、機械構造物各部の使用環境に合った最適な材料選定や部品加工の加工速度の限界などを見極めることもできます。

本学工学部および自動車短期大学の先生方の協力も得て進めている、おもな研究テーマについて以下に述べます。

テーマ1. 自動車材料の動的強度・変形特性と汎用非線形動的解析コード用実用構成モデルに関する研究

自動車の衝突時や、構造部材等の実際の成形・加工時の変形速度(通常、ひずみ速度で表示します)は、通常使用されている材料試験機での変形速度よりも、はるかに速く、そして、材料や構造部材の強さや変形特性は、変形速度(ひずみ速度)の大小によって変化する機械材料が多くあります。

このため実際の変形速度に対応した、広いひずみ速度域における材料の動的強度や変形特性を求めることが重要となります。近年、わが国で開発された全く新しいタイプの検力ブロック式高速材料試験機を用いることにより、この広いひずみ速度域($10^{-3} \sim 10^3 \text{ s}^{-1}$: 1mの棒を例にすれば、一端を固定し他端を毎秒1mmで引っ張る静的な変形速度から、



検力ブロック式高速材料試験機



精密加工された
高速材料試験機用の試験片

Profile

山本 照美
教授・博士(工学)

[専門]材料力学

[経歴] 神奈川大学 工学部 機械工学科
東海工業専門学校 機械工学科
愛知技術短期大学 自動車工業学科



毎秒1000mで引っ張る衝撃的な変形速度まで: 実際の試験には、精密に加工された平行部長さ5mmの小さな試験片を使用します)における各種機械材料の引張応力-ひずみ曲線を高精度で求めています。そして、自動車や電車の衝突時や実際の機械部品などの成形・加工時の変形速度に対応した広いひずみ速度域で、かつ真破断ひずみに至る全ひずみ領域における各種機械用材料の動的強度と変形特性を明らかにする研究を行っています。

また、これらの研究結果を整理して、衝突解析や各種部材の成形等の動的数値シミュレーションに有効な、広いひずみ速度域にわたって適用できる実用構成モデルの開発改良も行っています。

テーマ2. 自動車用構造・部材の衝撃座屈・動的強度に関する研究

自動車や電車などの衝突安全技術の高度化を図るための基礎研究として、各種構造部材の動的強度・衝撃座屈試験が必要となります。そのため、精度の良い実験データが得られる加速式衝撃圧縮試験装置(時速約70kmまでの負荷速度で圧縮試験が可能)を使用して、車などの衝突時に、エンジンルームやトランクルーム等が適度に潰れて乗員の安全性を高める構造とするために必要な研究を進めています。

鋼・アルミ・プラスチック円筒部材の衝撃座屈特性の研究を行い、円筒部材の形状・大きさと衝撃座屈モードおよび衝撃エネルギー吸収特性との関係を調べています。

また、自動車用構造部材(溝形鋼など)の動的圧縮挙動についての実験も行う予定です。

テーマ3. 衝突端力検出法の開発研究

車の衝突時に発生する衝撃力の時間的変化の状況を、十分な精度で検出して、そのデータを車の衝突解析やダミーの損傷実験等に反映させることが重要となります。そのため実車衝突試験における衝突時の衝撃力を正確に計測するための新しいタイプの特殊検力構造体を設計し、その六分の一の縮小モデルを製作して研究しています。



加速式衝撃圧縮試験装置



円形パイプの衝撃圧縮試験後の座屈変形の例
(3個のしわ状変形の形成)

平成 21 年度 年間行事予定表 (10 月～3 月)

10 月		
日	曜	行事
1	木	JKR3 第 2 回就職模試
2	金	M1 就職講座① M1 第 1 回就職模試
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	JKR3 第 4 回就職ガイダンス
9	金	
10	土	3 年次編入学試験 (大学/2 期)
11	日	
12	月	体育の日
13	火	教育懇談会 (本学)
14	水	教育懇談会 (本学)
15	木	教育懇談会 (本学) M12JKR123DK4 院 月曜日の授業
16	金	教育懇談会 (本学) M12JKR123DK4 院 大学祭準備のため午後休講
17	土	教育懇談会 (本学) 大学祭
18	日	教育懇談会 (本学) 大学祭
19	月	代休日
20	火	教育懇談会 (本学)
21	水	教育懇談会 (本学)
22	木	JKR3 第 5 回就職ガイダンス 教育懇談会 (本学)
23	金	教育懇談会 (本学)
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	JKR3 第 3 回就職模試 M2 社会研修
30	金	M1 健康診断 M2 社会研修
31	土	

11 月		
日	曜	行事
1	日	
2	月	
3	火	文化の日
4	水	
5	木	JKR3 第 4 回就職模試
6	金	M1 就職講座②
7	土	公募制推薦入学試験<前期> 自己推薦入学試験<前期> (大学・短大)
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	JKR3 第 6 回就職ガイダンス
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	M12JKR123DK4 院 月曜日の授業
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	M1 学内企業説明会 M1 説明会のため休講 M2 午後休講
28	土	
29	日	
30	月	

12 月		
日	曜	行事
1	火	
2	水	
3	木	JKR3 健康診断
4	金	
5	土	公募制推薦入学試験<後期> 自己推薦入学試験<後期> (大学・短大)
6	日	
7	月	
8	火	M2 後期定期試験 (午後) 中古車査定士試験
9	水	M1 休講 M2 後期定期試験 (午後)
10	木	JKR3 第 7 回就職ガイダンス M2 後期定期試験 (午後)
11	金	M1 第 2 回就職模試
12	土	3 年次編入学試験 (大学/3 期)
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	JKR3 第 8 回就職ガイダンス
18	金	
19	土	体験入学 (短大)
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	天皇誕生日
24	木	学生冬期休暇 (開始)
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

表中の記号について

M : 短期大学 : 自動車工業学科
 J : 工学部 : 情報メディア学科
 R : 工学部 : ロボットシステム工学科
 院 : 大学院

K : 工学部 : 機械システム工学科
 D : 電子情報工学科

数字は学年を表します。

1 月		
日	曜	行事
1	金	元旦
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	成人の日 学生冬期休暇(終了)
12	火	
13	水	
14	木	JKR123DK4 院 月曜日の授業 M12JKR123DK4 院 午後は金曜日の午後の授業
15	金	
16	土	大学入試センター試験
17	日	大学入試センター試験
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	JKR3 第 9 回就職ガイダンス
22	金	M1 就職活動状況調査①
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	M1 金曜日の授業
27	水	
28	木	
29	金	M1 後期定期試験
30	土	一般入学試験<前期> (大学A日程・短大) センター利用入学試験<前期> (短大)
31	日	一般入学試験<前期> (大学B日程)

2 月		
日	曜	行事
1	月	M1JKR123DK4 後期定期試験
2	火	M1JKR123DK4 後期定期試験
3	水	M1JKR123DK4 後期定期試験
4	木	M1JKR123DK4 後期定期試験
5	金	JKR123DK4 後期定期試験
6	土	
7	日	
8	月	JKR123DK4 後期定期試験 DK4 卒論提出期限
9	火	M1 学生朝礼 JKR123DK4 後期定期試験 JKR2 第 2 回就職模試 JKR3 第 10 回就職ガイダンス
10	水	
11	木	建国記念日
12	金	DK4 予稿集原稿期限
13	土	
14	日	
15	月	院 論文審査願提出期限
16	火	JKR123DK4 学生朝礼 JKR3 卒研ガイダンス
17	水	販売士試験 M1JKR3 学内企業説明会
18	木	M1JKR3 学内企業説明会
19	金	DK4 卒研発表会
20	土	一般入学試験<中期> (大学・短大)
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	M2 卒業判定結果発表 院 論文審査、最終試験
26	金	
27	土	
28	日	

3 月		
日	曜	行事
1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	DK4 卒業判定結果発表
11	木	
12	金	
13	土	一般入学試験<後期> (短大) センター利用入学試験<後期> (短大)
14	日	
15	月	卒業証書・学位記授与式
16	火	
17	水	一般入学試験<後期> (大学)
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	春分の日
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	春季オープンキャンパス
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

平成 22 年度入学式
4 月 2 日 (金)

INFORMATION

お知らせ

学生課

平成 21 年 10 月 17 日 (土)、18 日 (日)の両日、大学祭 (AUT 祭) を開催します。今年のテーマは「つながり」です。

主な催し物は、17 日 (土) 午前: 本学教授による講演会 (AUT ホール)、コスメティックロボットによるライブ (屋外ステージ)、18 日 (日) 午後: 吉本興業お笑いライブ (屋外ステージ)。両日とも、海洋水中ロボット実演、模擬店、学科展、研究室等公開の他、楽しいイベントが盛りだくさんです。皆様のご来場をお待ちしています。

教務課・学務課

○平成 21 年度教育懇談会

教育懇談会は、本学と保護者との連携のもとに相互理解を深め、学生への指導に役立たせるため実施しています。

本年は、7 月 4 日 (土)~20 日 (月)の間に富山、高山、長浜、長野、松本、尾鷲、飯田、金沢、沼津、福井、静岡、浜松の 12 会場で実施し、大学院、大学、短期大学併せて 94 名の保護者が出席されました。懇談の中では昨今の社会情勢をふまえ就職に関する質問等が多く、本学でも最重要事項として対処しているところです。

10 月 13 日 (火)~23 日 (金)の間に本学を会場として教育懇談会を実施します。10 月 17 日 (土)・18 日 (日)には大学祭を開催しますので多くのご参加をお待ちしております。

○学生窓口の改善

学務部は、学生に対する勉学や学生生活などの業務を一元的に行い、サービスを向上させるため、これまで 2 号館の 1 階 (学生課)・2 階 (教務課・学務課)に分かれていた学生窓口を 2 号館の改修により 1 階の 1 室に「学務部事務室」として集合しました。これにより学生は、登録や手続き、届け出、相談など一つの窓口で対応できるようになりました。

○大学院生

大学院工学研究科システム工学専攻博士前期課程は、平成 21 年度 16 名 (定員 7 名)が入学しました。現在、博士前期課程 23 名、博士後期課程 1 名の 24 名の院生が在学しています。

院生は、指導教員のもとで独創性豊かな研究者、高度専門技術者・職業人等を目指して頑張っています。

事務局

愛知工科大学および愛知工科大学自動車短期大学は、文部科学省所管の大学法人であることから、私立学校法を遵守することを基本としています。

平成 20 年度決算が承認されたことから、この法令に基づいた財務状況についてお知らせをいたします。

【資金収支計算書】平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日まで

Table with 4 columns: 大科目, 法人全体, 愛知工科大学, 愛知工科大学自動車短期大学. Rows include 収入の部 (Student fees, Tuition, etc.) and 支出の部 (Personnel, Research, etc.).

【消費収支計算書】平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日まで

Table with 4 columns: 大科目, 法人全体, 愛知工科大学, 愛知工科大学自動車短期大学. Rows include 収入の部 (Student fees, Tuition, etc.) and 支出の部 (Personnel, Research, etc.).

監査報告書

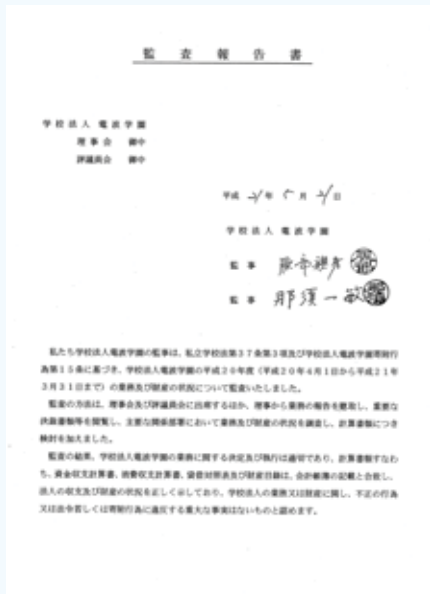
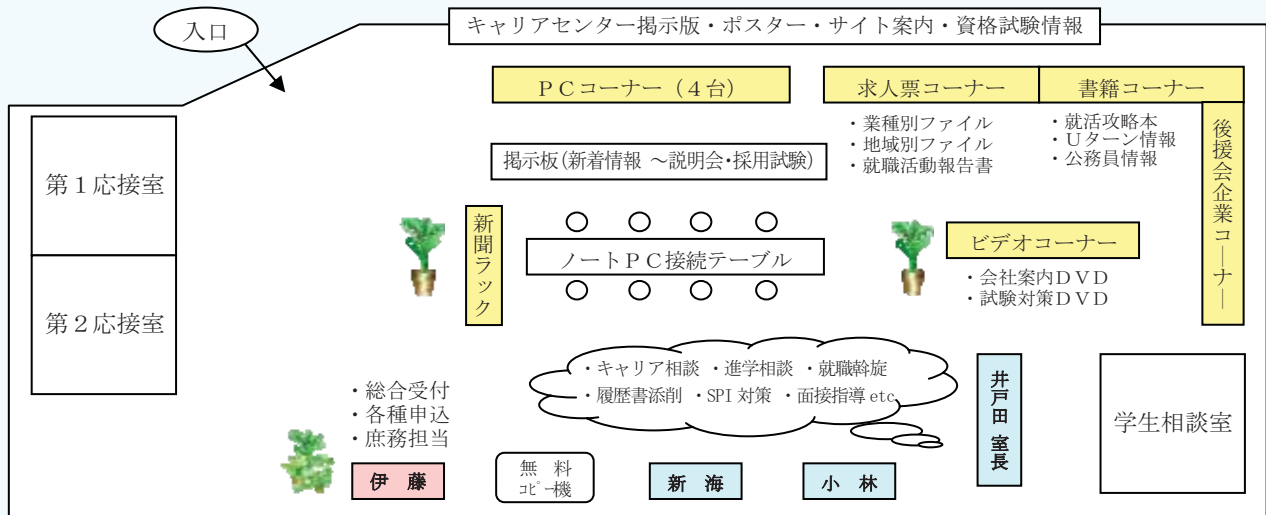


Table with 4 columns: 大科目, 法人全体, 愛知工科大学, 愛知工科大学自動車短期大学. Rows include 支出の部 (Personnel, Research, etc.).

キャリアセンター活用MAP

～ リニューアルオープン ～

キャリアセンターが 1 号館 1 階にリニューアルオープンしました。フロア面積は以前の 2 倍と広くなり、何でも気軽に相談できるバリアフリースタイルが特徴です。最近のインターネットによる求人公開が主流となる中で、本学のキャリアセンターは夢を切り拓くコミュニケーションの場としての役割を果たしています。



ものづくり工作センター

平成 19 年 4 月に当センター開設以来、「研究からホビーまで…あらゆる“ものづくり”を支援します。」を合言葉に、学内日常活動支援、学内行事支援、地域社会との連携活動支援等を行っています。平成 21 年度事業として、次のような計画の下に活動しています。

- 21 年 3 月、1 号館に移転して新装オープンし活動を開始しました。
- 学内日常活動として、主に 4 年生学生の研究活動のための実験設備・器具や部品の製作を支援しています。
- 地域社会・団体との連携活動の一環として、本学「産学連携センター」と共同で、下記活動を実施、または予定しています。



ています。

- 9 月 29 日から 5 回 (毎週火曜日 18:00 ~ 20:00)、蒲郡商工会議所で「機械加工講座」(主催:蒲郡商工会議所・蒲郡鉄工会)を開催予定。
- 5 月 24 日 (日)、9 月 27 日 (日) 蒲郡市主催の「ごりやく市」に FRC 同好会、ジャグリング部のメンバーの参加を支援しました。
- 10 月大学祭期間中、以下の行事支援を計画しています。
 - 立体プリンタを用いた「3 次元立体モデル製作グランプリ (仮称)」支援。
 - FRC 部員による模擬店出展の支援。今後も気楽に「ものづくり工作センター」を利用してください。



図書館

昨年度図書館 HP を開設しました。大学 HP > キャンパスライフ > 図書館からご覧ください。HP より所蔵資料 (図書 34661 点、視聴覚資料 660 点、雑誌 145 種) の検索が可能です。また科学技術振興機構の文献データベース検索システム (J-Dream II) が利用できます。学外利用者への図書館サービスを学生とほぼ同条件で実施しています。9 月中旬頃より新規購入図書 297 点が順次書架に並びます。ご利用ください。

入試広報センター

受験生の皆さん、本学の「大学入試センター利用奨学金制度」はご存知ですか? 本学が示すセンター科目 (10 科目) の内、いずれか 1 科目が 70 点以上の方全員に奨学金 (大学: 72 万円、短大 69 万 4 千円) を給付する [返還の必要なし] 制度です。AO 入試や推薦入試で受験する方もチャレンジできます。応募方法・給付資格など、詳しくは学生募集要項をご覧ください。

基礎教育センター

本年度から、「基礎教育センター」と改称し(旧称;基礎教育開発支援センター)、役割も本学の基礎教育全般について、企画・実施・検証・改善を主体的、継続的に推進することになりました。その一環として、前期早々に第1回FD、8月末日に第2回SD・FD講演会を開催。また、学外フォーラムにも参加して基礎教育や教養科目の潮流を把握しております。基礎教育科目の内容や担当などの再検討も進めています。

学生の学習支援については、個別指導の形式で行い、内容は基礎科目が主ですが専門科目にも対応しています。最近では、1、2年生を中心に毎月延べ人数50名を超える大勢の学生達が利用して、自主的に、熱心に基礎学力向上と知識の習得に努めています。個々人の学力・知識レベルにあわせて指導しますので、学習の消化不良を起こすようなことはありません、安心して訪れてください。出来るだけ多くの学生諸君に当センターを利用していただきたいと願っています。



地域・産学連携センター

平成 21 年度事業について
[地域の商工会議所と連携]

ものづくりに携わる初級、中級技術者に対し、機械設計の基礎、機械製図の基礎と機械加工の基礎等について専門講座を開設しました。

- ・「岡崎ものづくり推進協議会 機械設計製図講座」:7月11日・25日。
- ・「第11回公開講座および交流サロン会」:7月29日蒲郡市内企業技術者、実務者および一般市民対象。
- ・「蒲郡商工会議所 機械加工技術講座」:9月29日~10月27日毎週火曜日の5回開講。

また、本センターが継続的に東西三河地域の企業の経営者、技術者、実務者を対象として実施する「第3回ものづくりフォーラム~今後のものづくりを考える~」を企画中です。

[産学官会議等]

がまごおり産学官ネットワーク会議発足:(2008年2月11日)産学官関

係団体等のネットワーク形成、連携による新技術・ビジネスの研究開発等の推進を図り、蒲郡市産業の振興、地域の課題解決に寄与することを目的に蒲郡市、蒲郡商工会議所、JA、企業、金融機関、大学などで発足し、この中で地域の困りごとや課題、あるいは企業や農家、漁業者などの個々の事業の困りごとや課題が多々あるなかで、それぞれの組織、個々の事業所だけではなかなか解決できないことを、地域の力を終結していけば解決する道が開けることを期待するものです。現在本ネットワーク会議を核として、情報を共有し、必要に応じて部会を立ちあげ、産学官連携による研究活動、共同研究開発及び事業化へ向けた活動を行っています。

「温室用エネルギー部会、
音のユニバーサルデザイン部会」
今後も技術相談等で関心や疑問などがありましたら地域・産学連携センターまでお問い合わせください。

メディア基盤センター

メディア基盤センター・ヘルプデスクでは、キャンパス内でのパソコンやネットワークの運用を総合的にサポートいたします。操作方法や設定方法、トラブル時の対処法、Windows OS のアップグレードなど、お気軽にご相談ください。

大学幹旋ノートパソコンの修理受付、持込みパソコンのキャンパスネットワークへの接続申請もヘルプデスクで受け付けています。

業務内容	
◆情報処理システムおよび情報通信システムの運用管理	◆AV機器の運用管理
◆ネットワークセキュリティ管理	◆ネットワークエンドポイントセキュリティ支援
◆マルチメディアコンテンツの制作支援	◆Webコンテンツの制作支援および更新支援
◆全学共通ソフトウェアライセンス管理	◆大学幹旋ノートパソコンの保守
◆情報教育の充実と教育・研究へのICT活用に対する技術支援	◆ヘルプデスク(ICT活用に対する総合支援サービス)

AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭

大学祭が開催されます

AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭 AUT祭

10月17日(土)

AUT文化講演会(AUTホール)

「地球重力圏を超えて深宇宙空間へ」~蒲郡が開発した超小型金星衛星~

講師:ロボットシステム工学科 奥山圭一 准教授 11:00 から

「イルカ高速の遊泳の秘密」~流体抵抗低減技術について~

講師:機械システム工学科 伊藤基之 教授 12:00 から

屋外ステージ

「コスメティックロボットによるライブ」

「屋外ライブ」出演者:小桃音まい/軽音楽同好会

「吹奏楽演奏」

18日(日)

屋外ステージ

「吉本興業お笑いライブ」-観覧無料-

出演者:ジョイマン/テンテン(屋外メインステージ:午後から)

「屋外ライブ」出演者:平井喜美/軽音楽同好会

「ジャグリングパフォーマンス」ジャグリング同好会

両日共通 (ホール棟ほか)

「学科展」機械システム工学科・ロボットシステム工学科・情報メディア学科・自動車工業学科/「研究室・実験室公開」卒業研究展示/「海洋水中ロボット実演」/「ひろはまかずとし作品展」/「模擬店(金魚すくい・巨大迷路・やきそば・たこ焼き・フランクフルト etc)/体験教室(陶芸・凧作り)/カードゲーム大会/ミニ四駆大会/ECO抽選会/蒲郡青少年少女発明クラブ作品展 ほか

テーマ:「つながり」~未来につながる10周年~

今年も開催されるAUT祭。無料ライブをはじめ、楽しいイベントが盛りだくさん。一般市民の方の来場も大歓迎です。